議会だより だいせん
Public relations magazine of Daisen town council
2012.08
NO.29

表紙「芝生の上で水遊び」
裏表紙「大山のトレセンに咲くあじさい」

みんなのひろば 声

角田美佳
（御来屋）

大山口列車襲撃事件を演劇公演

4年前から鳥取県生協の組合員活動の企画・運営に携わっております。

毎年夏には米子市内の他団体と協力して「平和のための戦争展」を企画しております。今年は、8月4日に米子市文化ホール（メインホール）で開催し、「演劇集団あり」による「大山口列車襲撃事件」を題材にした公演も行います。

戦争を体験された方々もご高齢になり、人前で話をすることがむずかしくなってきたとうかがいます。戦争体験を、戦争を体験された方々の思いをいかに後世に引き継ぐかは大きな課題だと思います。

一人でも多くの方にお越しいただき、地元大山町で起きたこの悲劇のことを、そして、この事件に遭った人々にもそれぞれかけがえのない人生があったことを知っていただけたらと思います。

野口　勇
（植松）

定年後の生活

昨年、定年退職しました。その後は、お金はないが、のんびりとやっています。趣味の囲碁と特技のフルート演奏の力を伸ばすことを目標に生活しています。時間もできたことだし、やれる限り自分の力を伸ばしていきます。そのために、体力作りをしています。晴れた日は、自転車で山道を10㎞ほど走っています。エアロバイクもしています。

囲碁はいろいろな大会に参加し、県大会でよい成績を取ることをめざしています。また、自分だけが楽しむのでなく、囲碁のすばらしさを伝えたいと思い、仲間と一緒に「囲碁を盛んにする会」を立ち上げ、今年から大山町内の小学校囲碁クラブにも指導に行っています。囲碁は、人との関わり方を学んだり、集中力や思考力がついたりするたいへんおもしろいゲームです。みなさん、囲碁をしませんか。

演奏会も機会があれば出ようと思っています。ほかに料理の腕も伸ばしたいし、読書やパソコンなどもやっていきたいです。前向きに自信を持っていきたいと思っています。

山根宣栄
（平田）

自由を大事に心がけ

自由主義国に生まれ、何をしても自由だった日本人の幸せを、一部の人が自分本意の自由をするがために、後追いで次から次へと規制ができ、自由がなくなりました。昔は、少々酒を飲んでいても運転ができました。それは、人に迷惑をかけない自由だったから。

政治・経済・私生活においてもただただ己の自由勝手な行動で、明日からの自由を奪われていることは数えきれず残念です。にもかかわらず、その数は増えるばかりです。食生活においても好きな物を好きなだけ食べ、飲むことにおいて次の自由をなくすことの多さ、自由のはきちがいが自分をダメにし、日本から自由をなくしていると思うのは私だけでしょうか。

何事も規制されないように、社会を思い、人のことを思い自由を大事にし、お互いに、明日からの自由につながる今日の自由を楽しみたいものです。

あとがき

6月定例議会も終わり、一息つく暇もなく、町民の皆さんに読んでいただける広報紙にと編集委員一同が奮闘しています。

議会では議会改革調査特別委員会を設置し、町民が主体の議会をめざした議論を重ね、議員の定数削減を中間報告として議長に提出しました。

「議会だより」は、定例会や議会活動を町民のみなさんにわかりやすくお伝えするために、むずかしい行政用語を減らし、より身近なものに感じていただけるような紙面づくりに心がけて編集しています。

さらに内容を充実し、読みやすく魅力的な紙面づくりを目指していますので、ご意見とご要望をお聞かせください。

杉谷

【発行責任者】
議長　野口　俊明
【広報委員会】
委員長　竹口　大紀
副委員長　大森　正治
委員　西山富三郎
委員　池田　満正
委員　杉谷　洋一
委員　米本　隆記

発行/大山町議会　編集/議会広報委員会
〒689-3211 鳥取県西伯郡大山町御来屋328
TEL 0859-54-5213　FAX 0859-54-5214

議会だよりのご感想をおよせください！